

# 事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく  
東京土建の各支部事務所まで。

## 標準見積書の活用で 現場を変える運動の展開を

社会保険未加入対策は、2017年4月に一応の期限を迎えました。建設産業において、行政・発注者・元請企業・下請企業・建設労働者等の関係者が一体となって社会

保険未加入問題への対策を進めています。今後は、社会保険加入によって生じた新たな会社負担(法定福利費)等を、適切に元請企業に請求する必要がある、そのためには見積りに従来の総額単価だけではなく、その中に含まれる法定福利費を内訳として明示することにより、必要な金額を確保していかなければなりません。

国や業界は、この会社負担を適切に請求する仕組みを導入しています。それが「標準見積書」といわれるものです。この書式を活用して書面契約を行ない、しっかりと請求、きっちりもらうことが大切

# しっかり請求し きっちりもらう



書面で契約

を願うこと

【本部・船越宣樹記】8月24日、事前連絡なく「東京都環境局です」と、3人が組合員の作業場に来訪。今忙しいとお引き取り願いました。が、「何だか心配」と、西多摩支部に相談が寄せられました。祖父の代から建具店を営む、現在3代目からの相談です。本部ではすぐに東京都に問い合わせ、「組合員が突然の

## 突然の訪問に注意

### 法改正で認可工場を調査

訪問で大変驚いている。どのような調査か?と尋ねました。都は「環境確保条例に基づいた状況確認で、工場を父名義で工場認可を取得。都は「全般的に認可工場の状況調査を行っている。実際に認可工場を調査している。実態を見る立ち入り検査なので事前連絡は行わない」との説明。また、「区と市については都ではなく、自治体に委任しており、区と市が直接訪問する」とのこと。30数年前の環境に

## 法福費は元請 のもうけではない

です。ポイントは3つあります。

まず、業界内での正当な標準見積書だということです。標準見積書とは、法定福利費健康保険・厚生年金・雇用保険の事業主負担分を明記した見積書であり、請求書です。これは国や業界が唯一の正統な請求書と位置付けています。次に、書面契約と労務費の算出です。口頭での契約がまだ横行しているのが建設業界です。これに終止符を打つのがこの請求運動でもあり、工事に伴う労務費を算出し、一定の保険料率を乗じて会社負担を明確にできます。つまり事前に仕事内容を精査することが今まで以上に求められます。最後に、法定福利費は元請のもうけではないということ。発注者が負担したものを、元請等から適切に受け取ることに過ぎません。(書面で請求しなければ、もらえないのは当然です。追加変更に関わらず、口頭ではなく必ず書面で取り引きをしましょう。

## 資格講習コーナー 各支部技術担当者へ

### 【特別教育など】

- 職長・安全衛生責任者①10月28日(土) 多摩西部支部会館(昭島市)、②10月29日(土) 板橋支部会館、③11月8日(水) 池袋、④11月25日(土) 練馬支部会館、1万4千円
- 足場11月2日(木) 池袋、7千円
- 振動工具・刈払機11月10日(金) 多摩西部支部会館(昭島市)、1万3千円
- 石綿11月13日(日) 池袋、4200円、自由研削砥石・丸のこ・熱中症と3日間連続セット割引1万7200円
- 自由研削砥石11月14日(火) 池袋、7500円、丸のこ・熱中症と2日間連続セット割引1万4千円
- 丸のこ11月15日(水) 池袋、熱中症と同日セット割引7500円
- 熱中症11月15日(水) 池袋、3300円

### お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

- 低圧電気11月14日(火) 池袋、7500円
- 酸欠・硫化水素11月15日(水) 池袋、7500円
- 足場作業主任者の能力向上教育(作業主任者修了者への、おおむね5年毎の再教育)10月31日(火) 池袋、8千円
- 職長・安全衛生責任者の能力向上教育(おおむね5年毎の再教育)11月22日(水) 池袋、8千円

### 【作業主任者】

- 石綿10月17日(火) 池袋、1万1千円
- 地山・土止め(掘削面高さが2m以上となる地山掘削と土止め支保工)10月24日(火) 池袋、1万6500円
- 足場10月28日(土) 府中国立支部会館、1万1千円
- 有機溶剤(塗料・シンナー)に含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のシクロロメタンでも必要)①10月28日(土) 八王子支部会館、②11月25日(土) 西東京支部

## 求人

- ふすま常用 手間請、請負社員
- 田村書店(北支部) 03969-08268
- 錠前・サッシ(社員) 03635-15861
- 型枠大工(社員) 070-15580-0345
- 土木(社員、アルバイト、他) 042-316-8528
- 塗装工(常用、見習) 03911-7000
- 内装工(常用、手間請、社員、見習) トータルインテリアオヤマダ(台東支部) 090-3327-7719
- 造作大工・塗装工手間請、社員、アルバイト、他 オマタ建築(板橋支部) 0780-8690
- シーリング(常用・見習) セキネシーリング(江戸川支部) 03657-5401
- 給排水配管・土木3tタンク社員、アルバイト、他 林設備(世田谷支部) 06883-8954
- 電気工・電気通信(手間請) 野中電気産業(中野支部) 090-8807-3688
- 管工事(常用、手間請、請負、社員、見習) 阿部管工(西東京支部) 042-497-4142
- 水道設備・リフォーム・高圧洗浄(社員、アルバイト、他) タイキ(杉並支部) 05927-6500
- 基礎工事(社員、見習、アルバイト、他) 高千代(大田支部) 03762-0916
- 大工(常用、手間請) 大工(常用、手間請) 大工(常用、手間請) 03692-6721
- 現場管理(社員) 03681-2824

## 必要保障の備えを

### 火災・地震共済加入で

地震被害に備えた保障は万全ですか。火災に備えている方は多いと思いますが、熊本等の被災地域では、地震保障の備えがなかった為に生活再建に苦労する方々が大勢います。特に、地震原因での火災は火災共済(保険)で保障はされない、という認識不足が露呈しました。「共済で地震保障を作っているには、1300万円が必要とされています。地震共済は火災共済の付帯共済、組合員ならば誰でも火災共済に加入ができます。近く起ると言われている地震被害に備え、火災共済加入の仲間だけでなく、未加入の間は2つの保障で確災に備えましょう。